

夏休み企画 ヨコハマトリエンナーレ 2017 応援プログラム 出張アトリエゾウノハナ

曾谷朝絵

「MIZUNOMICHI」ワークショップ

水の道をイメージした「MIZUNOMICHI (みずのみち)」。アーティスト・曾谷朝絵さんと一緒に巨大キャンバスに絵を描こう!

鳴る色 / 2017/ 窓にフィルム / 越後妻有里山現代美術館キナーレ / Photo:Osamu Nakamura

開催日時：2017年8月16日(水)

午前の部 10時～12時 / 午後の部 14時～16時 (開催時間中は出入り自由です)

会場：戸塚区役所3階 区民広間 (横浜市戸塚区戸塚町16番地17)

対象：小さなお子様からどなたでも参加いただけます (参加無料)

参加方法：当日受付 (事前申込み不要)

問合せ先：戸塚区地域振興課 TEL 045-866-8416



応援プログラム

※本プログラムは、戸塚区役所からの委託により象の鼻テラスが実施するものです。(協力：株式会社の中川ケミカル)

ZOU-NO-HANA
TERRACE 象の鼻テラス



MIZUNOMICHI/ 2012/ 窓にフィルム / 東北芸術工科大学やまがた藝術学舎

プロフィール・曾谷朝絵 (そや あさえ)

2006年「東京藝術大学大学院博士後期課程美術研究科」にて博士号取得。絵画とインスタレーションの両面で制作を続けている。光と色彩に満ちあふれた作品はダイナミックで現代的な感覚を持ち、観る者の視覚を越えて身体感覚を呼び起こす。2001年「昭和シェル石油現代美術賞」グランプリ、2002年「VOCA展2002」VOCA賞(グランプリ)、2013年「横浜文化賞文化・芸術奨励賞」、「神奈川文化未来賞」他、受賞多数。2013年「水戸芸術館」にて個展を開催するなど、国内外で発表多数。平成25年度新進芸術家海外研修員としてNYに滞在。

戸塚区民文化センター「さくらプラザ」窓ガラスに常設されているパブリックアート"Ringing"は曾谷朝絵さんによるものです。

アーティストとのコミュニケーションを通して、子供たちが新しい創造性や視点を見つけることを目的とした「アトリエゾウノハナ-子どものためのワークショップ-」。今回は象の鼻テラスを飛び出し、戸塚区役所でワークショップを行います。

講師に迎えるのは曾谷朝絵さん。

大きなガラス窓をキャンバスにして、曾谷さんが描く「水の道」に参加者がたくさんの水しぶきのドットを咲かせていきます。色とりどりの鮮やかな「MIZUNOMICHI」をみんなで描きましょう！制作した作品は、ヨコハマトリエンナーレ2017会期終了まで(～11月5日)展示致します。

【参加の手順】

- ①いくつかある種類のシールを選ぶ
- ②曾谷さんが貼っていく「道」となる図柄に、水しぶきのドットをイメージしたシールを足して、ひとつの絵を描く。

ワークショップは午前10:00～12:00 / 午後14:00～16:00に分けて実施します。開催時間中は出入り自由です。



photo: Yasuyuki Kasagi



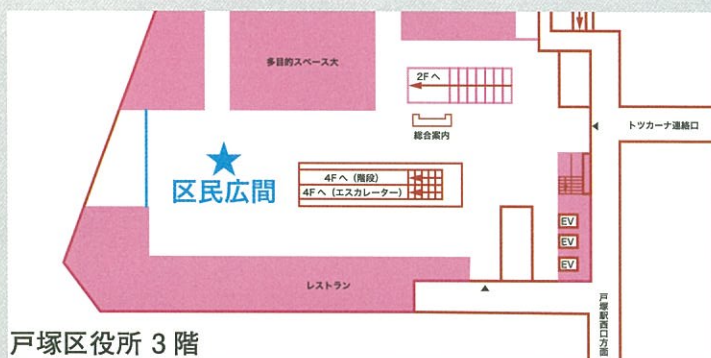
Ringing/ 2012/ 窓にフィルム / 戸塚文化センター

アクセス

戸塚区役所 3階 区民広間
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16番地17

【行き方】

JR戸塚駅、地上3階改札を出て、西口側(左手側)に進みます。西口駅前デッキに出ます。戸塚区役所への案内表示に従って、左手の通路を道なりに進むと、戸塚区役所の入っているビルにさしかかります。



戸塚区役所 3階

横浜トリエンナーレとは

横浜トリエンナーレは、3年に1度開催される現代アートの国際展です。「アートでひらく」「まちにひろがる」「世界とつながる」という基本目標のもと、市民、NPO、企業、アーティスト・クリエイターなどの横浜ならではのまちの力と積極的な連携を行い、まち全体における一体的な賑わいづくりを目指しています。

ヨコハマトリエンナーレ 2017「島と星座とガラパゴス」

- 会期: 2017年8月4日(金)～11月5日(日)
- 会場: 横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫1号館、横浜市開港記念会館地下ほか
- HP: www.yokohamatriennale.jp/2017/

象の鼻テラスとは

象の鼻テラスは、横浜開港150周年を記念して整備された象の鼻パーク内の休憩施設です。アートスペースとカフェを併設し、新しい時代の「文化交易」の拠点となることを目指し、多ジャンルのアートプログラムを展開しています。

〒231-0002
横浜市中区海岸通1丁目

【行き方】

みなとみらい線「日本大通り駅」
出口1より徒歩約3分



photo: Katsuhiro Ichikawa